

## 2021 年度若手研究者アンサンブルグラント「継続課題」 募集要項

東北大学研究所長会議 代表  
学際科学フロンティア研究所 所長 早瀬 敏幸

研究所若手アンサンブルプロジェクトWG リーダー  
材料科学高等研究所 甲斐 洋行

東北大学附置研究所若手アンサンブルプロジェクトでは、学内の若手研究者による連携を促進するために、複数部局の研究者で構成された共同研究グループへ研究費を配分いたします。本「継続課題」の研究費は、全研究領域を公募対象とし、若手アンサンブルにおいて取り組んだ萌芽的な学術研究課題を元に、さらなる発展が見込まれる継続的な研究に対して助成を行うものです。若手研究者による応募を歓迎しますが、共同研究者として研究グループへ参画する方については、要項に記載された所属の要件を満たしていれば、身分等は問いません。新しい着想や視点を基に、積極的な応募をお待ちしております。

### 【研究期間】

2021 年 4 月～2022 年 3 月

### 【金額・採択課題数】

1 課題 100 万円, 2 課題

### 【継続課題の対象】

下記のいずれかに該当する、本学の複数部局（研究所、センター、研究科等）に所属する教員・研究員で構成される研究グループのうち、以前の研究課題の継続課題の審査を希望するグループによる研究課題

- ・ 2020 年度の若手アンサンブルグラントに採択された研究グループ
- ・ 2020 年度の若手アンサンブルグラントのランダム選択で不採択になった研究グループ
- ・ 2019 年度の若手アンサンブルグラント第 1 ステージに採択された研究グループ

以前の課題の研究進捗に伴うグループへの新しいメンバーの参画を歓迎します。また、以前の研究グループと主要なメンバーに重複がある限り、以前の課題から一部のメンバーが離脱していても構いません。

### 【申請者の対象】

申請者（研究代表者）の対象は、東北大学附置研究所・センター連携体の各部局に所属するポスドク、助手、助教、講師、准教授（特任・特定を含む）とします。特に若手研究者の応募を歓迎します。研究代表者以外の共同研究者については、職名・身分の制限はありません（学外の研究者も可とします）が、学生の卒業・修了などにより、複数部局のグループが研究期間の大半に構成されなくなる見込みが明確な場合は、対象とはなりません（後期課程などへ進学希望、ポスドクとして在籍予定などの場合は対象とします）。

- ここで「東北大学附置研究所・センター連携体の各部局」とは、金属材料研究所、加齢医学研究所、流体科学研究所、電気通信研究所、多元物質科学研究所、災害科学国際研究所、東北アジア研究センター、学際科学フロンティア研究所、材料科学高等研究所（AIMR）、電子光理学研究センター、未来科学技術共同研究センター（NICHe）を指します（以下、同じ）。
- なお本公募では、兼任・兼担などの場合（学際研のメンター制も含む）、在籍するあるいは主な活動拠点である東北大学附置研究所・センター連携体の各部局に所属する研究者とグループを構成しても、それ自体では複数部局とはみなされません（判断が難しい場合は、申請前にWGに確認してください）。
- 申請者（研究代表者）は、上記の各部局のいずれかにおいて本学の予算管理システムを使用可能であることが必須です。
- 応募は1人1件のみ（研究代表者・共同研究者あわせて）とします。
- 申請対象に該当するかどうか判断が難しい場合は、申請前に若手アンサンブルプロジェクトワーキンググループ（WG）にご確認ください。

### 【審査方法】

「アンサンブルグラントコンテスト」を開催し、審査を希望するチームがプレゼンテーションと質疑応答を行います。その後、参加者（発表者・聴講者・WGメンバー）全員が投票権を有する一人2票の最終投票を行い、得票順に2課題を採択します（投票の詳細については下記を参照）。

### 【アンサンブルグラントコンテストの流れ】

日程：2021年2月22日（月）

会場：片平さくらホールでのオンサイト・オンラインのハイブリッド開催  
（オンラインのみに変更する可能性あり）

#### 1 申請

2021年2月1日（月）正午を〆切として、A4サイズ2ページ以内の発表要旨を提出します（記載内容：研究チーム構成・研究の着想・研究の計画・研究の進捗）。

- 様式：（別途添付）

提出 URL： <https://forms.gle/W5w41L6P2pjMehTb9>

## 2 事前アピール・交流

2.1 2021年2月12日～21日の期間、オンラインでポスター発表を行います。

- バーチャルポスターセッション (<https://www.virtual-poster.net/>) を利用します。
- URL は後日参加登録者にお知らせします。
- ポスターに記載する内容： 研究チーム構成・着想・研究計画・進捗  
（縦長サイズ1枚、様式は自由）
- ポスターに加えて、動画へのリンクなどの任意の URL も記載可能です。
- 期間中、テキストチャットによる質疑応答やコメントのやり取りが可能です。

2.2 2021年2月18日～19日、オンサイトでのポスター掲示を行います。

- 会場： 材料科学高等研究所，多元物質科学研究所

## 3. コンテスト当日（2021年2月22日10時～12時，13時30分～16時30分を予定）

3.1 1グループ15分間（予定，審査対象のグループ数によって若干変化）の口頭発表を行います。

3.2 発表内容に対して，参加者が項目別に評価し，自由記述のコメントを記します。

- 評価項目の例： 科学的妥当性，新規性（既存の他者や自分の研究と比べて），実現の可能性，他の研究への影響，チームを組む必然性，発表のわかり易さ
- この評価・コメントは後の発表グループからの回答のために用いるものであり，課題の採択を決定するものではありません。

3.3 評価・質問・コメントに対して，発表グループから口頭で回答します（1グループ10分間）。

3.4 口頭での回答を聞いた後，参加者全員が一人2票の投票権を有する記名投票によって2課題を採択し，後日，所長会議で決定します。

- 審査基準は「チームを組むことで達成される優れた研究」です。
- 投票権を得るためには，コンテストですべての発表を聴講する必要があります。
- 投票に「なぜその課題を選んだか」についてのコメントを付記していただきます。
- 自分自身のチーム，あるいは自分の所属する研究室のメンバーが属するチームに投票することはできません（そのような投票は無効票になります）。
- 最終投票内容は WG 内のみで共有され，他の参加者や外部に公開されることはありません。
- 得票数が同じ場合は，抽選で採択します。